

『コラボレーション技法』

第2回 創造的思考①: 発散思考

いば たかし

井庭 崇

慶應義塾大学総合政策学部 専任講師

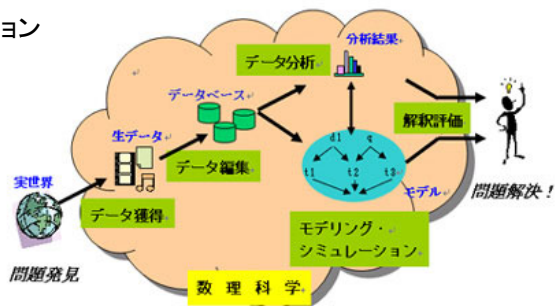
iba@sfc.keio.ac.jp

<http://www.sfc.keio.ac.jp/~iba/lecture/>

ナレッジスキル (Knowledge Skills)



- 実世界、およびインターネット世界の両者を対象とした、知を操作するスキル
- 5つのグループ
 - データ獲得
 - データ編集
 - データ分析
 - モデリング・シミュレーション
 - 数理科学



プロセスとアウトプット



- アウトプットの質を高めるには、そこだけ見てもだめ。
- プロセスの質によって、アウトプットの質も大きく変化する。

コラボレーション(Collaboration)



- 複数の人々が、ひとりでは決して到達できないような付加価値を生み出す協同作業(協働作業)のこと。
- 有効なコラボレーションが行われている組織やグループでは、単なるコミュニケーションや分担ではなく、発見や創造の「勢い」がメンバーの間で共鳴し、増幅する。その結果、飛躍的なアイデアやイノベーションを生み出すことができ、メンバーの満足感も高まることになる。



語源は、ラテン語の「com + laborare」(いっしょに労働する)

「魅力的な場をつくる」

※ 最終発表会では、各グループごとに、「魅力的な場」を提案してもらいます。

第1回の宿題

- 提出宿題: グループワーク経験について
 - これまでのグループワーク経験について、書いてください。どのような目的・テーマで、期間・規模はどのくらいだったのか。そのときの成功したこと、失敗したこと、等。複数ある場合には、リストアップして、その一部について書くので構わない。
 - iba@sfc.keio.ac.jpまでメールで提出
 - メールのはじめは「collab-hw1」
 - 4月16日(金)夜11:00まで

- 準備宿題: アイデア
 - 「新しいタイマー(目覚まし時計)」のアイデアを10個くらい考えてきてください。

Keio University SFC 2004

『コラボレーション技法』

第2回 創造的思考①:発散思考

いば たかし

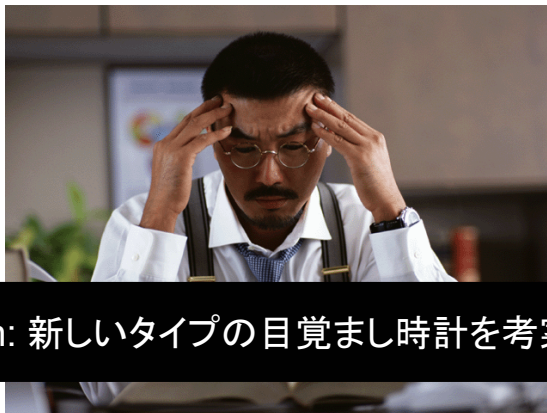
井庭 崇

慶應義塾大学総合政策学部 専任講師

iba@sfc.keio.ac.jp

<http://www.sfc.keio.ac.jp/~iba/lecture/>

演習:状況設定



Mission: 新しいタイプの目覚まし時計を考案せよ。

なんとか新しいタイプの目覚まし時計を開発しなければ・・・

今日の演習(第1段階)

まず、考えてきたアイデアを用紙に記入してください。

出てきたアイデアをここに書く →

所属(姓/名/学号/部) 学籍番号: チームのメンバー: チームのメンバー:
学年: 名前: チームのメンバー:

思考の軌跡

① 自分で考えてきたアイデア

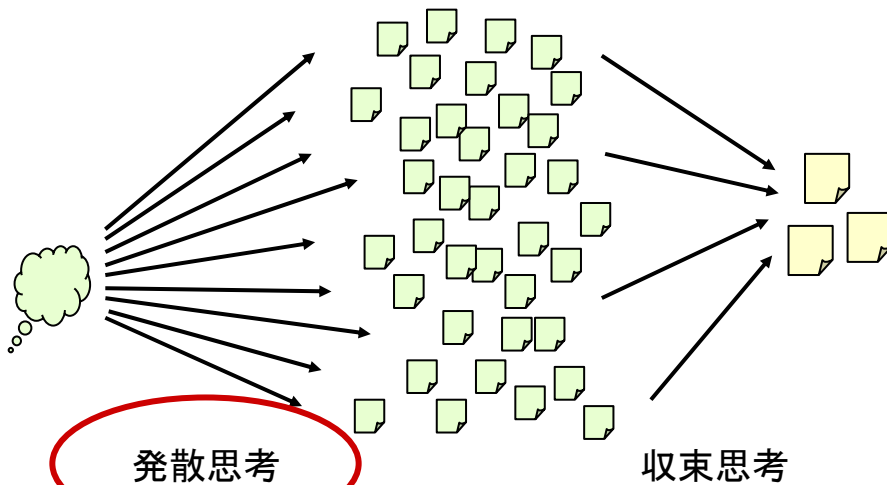
アイデア アイデア アイデア アイデア
アイデア アイデア
アイデア アイデア アイデア

② 自由発想で出てきたアイデア

③ 強制発想・類似発想で出てきたアイデア

© 2019 ローション株式会社

創造的思考の2つのフェーズ



発散思考: 自由連想

■ブレインストーミング

Brain Storming

- Alex F. Osborn氏 考案
- アメリカの広告会社BBDO社 社長
- デザイナー、コピーライター、営業担当を集めて、自由に広告の発想をするための基本ルールと集団技法を試行錯誤
- 1939年に発案・実用化(ニューヨークタイムズ紙)



ブレインストーミングの基本ルール

- 判断の先送り *Deferment of Judgment*
 - 出てきたアイデアを評価・批判しない
- 自由な展開 *Free-Wheeling*
 - 自由な雰囲気の中で行う
- 質より量 *Quantity yield quality*
 - とにかく多くのアイデアを出せるだけ出す
- 組合せと改良 *Combination and Improvement*
 - 出されたアイデアに、他のメンバーが便乗して工夫を加え、新しいアイデアを連鎖的に生み出していく。

ブレインストーミングのセッティング

- お互いが見えるような机と椅子の配置
- ホワイトボードや模造紙などの支援ツール
- 出てきたアイデアを要約して記録
- 乗せ上手な進行役



今日の演習(第2段階)

3人で1チームとなり、
新しい目覚まし時計について
ブレインストーミングを行う。

出てきたアイデアをここに書く →

所属(会社/課名/専攻/部)の 学名:	学級番号: 名前:	チームのリーダー: 名前:
思考の軌跡		
① 自分で考えてきたアイデア		
アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア		
② 自由発想で出てきたアイデア		
アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア		
③ 強制発想-類似発想で出てきたアイデア		

©2009-2010 株式会社 日本経済新聞社

アイデアの進化

「アイデアとは
既存の要素の新しい組み合わせ
以外の何ものでもない。」

ジェームス・W・ヤング、『アイデアのつくり方』、TBSブリタニカ、1998

要素・側面・イメージを抽出してみよう



発散思考: 強制連想と類比発想

■ 要素・側面・イメージの一部を

- 逆転する
- 他のものに置き換える
- 極端化する

■ 似ているものを取り上げて

- 差異に着目する

■ 関係ないものと組み合わせる



要素・側面・イメージの逆転・置き換え・極端化



発散思考:強制連想と類比発想

- 要素・側面・イメージの一部を
 - 逆転する
 - 他のものに置き換える
 - 極端化する
- 似ているものを取り上げて
 - 差異に着目する
- 関係ないものと組み合わせる



似ているものとの差異に着目



発散思考: 強制連想と類比発想

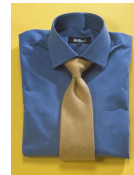
- 要素・側面・イメージの一部を
 - 逆転する
 - 他のものに置き換える
 - 極端化する
- 似ているものを取り上げて
 - 差異に着目する
- 関係ないものと組み合わせる



関係のないものと組み合わせる



+



発散思考:強制連想と類比発想

■ 要素・側面・イメージの一部を

- 逆転する
- 他のものに置き換える
- 極端化する



■ 似ているものを取り上げて

- 差異に着目する



■ 関係ないものと組み合わせる

今日の演習(第3段階)

チーム内で、
自由発想・強制連想・類比連想を駆使して
さらにアイデアを出していく。

所属(会社/課名/部署/階)の 学名:	学種(専攻):	チームのメンバー名:
思考の軌跡		
① 自分で考えてきたアイデア		
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア
② 自由発想で出てきたアイデア		
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア
③ 強制連想・類比発想で出てきたアイデア		
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア
アイデア	アイデア	アイデア

出てきたアイデアをここに書く



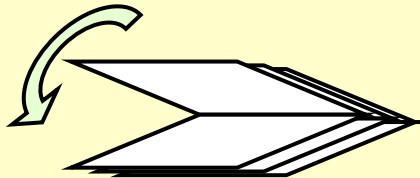
今日の演習(第5段階)

自分たちの思考の軌跡を辿る。
チームでどのようなアイデアが生み出したか？

※自分やチームメンバーが
宿題でもってきたアイデア
以外のものを丸で囲む。

いいアイデアがあれば、
★印をつけておいてください。

所属(姓前/姓後/学号/部活)	学級番号:	チームのリーダー:
学名:	名前:	チームのリーダー:
思考の軌跡		
① 自分で考え出てきたアイデア		
アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア		
② 自由発想で出てきたアイデア		
アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア		
③ 強制発想・類似発想で出てきたアイデア		
アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア アイデア		



『コラボレーション技法』

第2回 創造的思考①: 発散思考

いば たかし

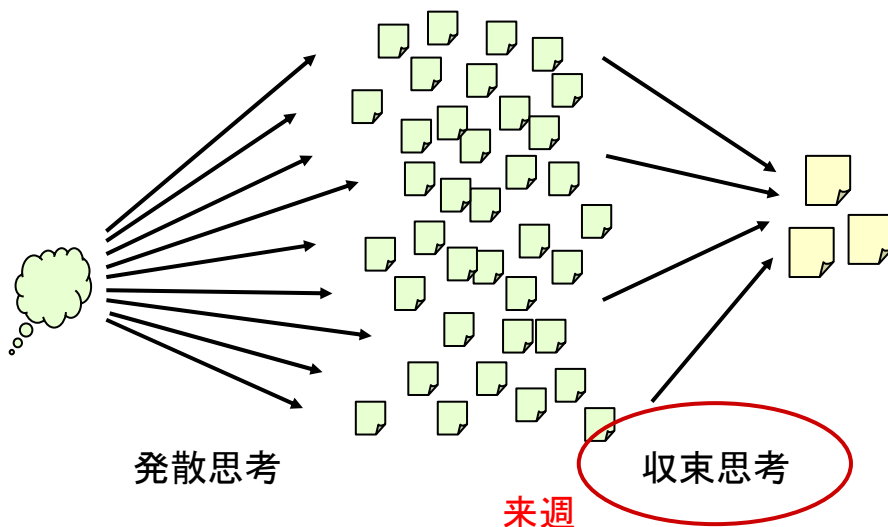
井庭 崇

慶應義塾大学総合政策学部 専任講師

iba@sfc.keio.ac.jp

<http://www.sfc.keio.ac.jp/~iba/lecture/>

創造的思考の2つのフェーズ



第2回の宿題

- 提出宿題: 自分が「面白い!」と思うこと・もの
 - 自分が「面白い!」と思うこと・ものを20個考える。

 - collab-submit@sfc.keio.ac.jpまでメールで提出
 - メールのは名は「collab-hw2」
 - 4月25日(日)夜11:00まで

- 準備宿題: 大きめのポストイットを用意
 - 次回の授業で「大きめのポストイット」を持ってきてください。
 - サインペンや太いボールペンも持ってきてください。